

2021年3月4日

投資信託「ひふみ」シリーズ新商品

『まるごとひふみ 15』『まるごとひふみ 50』の取扱開始

～レオス・キャピタルワークスが運用するバランスファンド～

株式会社千葉興業銀行(頭取 梅田 仁司)は、多様化するお客さまニーズにお応えするため、2021年3月15日(月)より、以下の追加型株式投資信託商品の取扱いを開始いたします。

独立系運用会社であるレオス・キャピタルワークスは、様々な媒体を活用してのプロモーション活動を積極的に行なっており、ファンドをお持ちのお客さまへの細やかな情報提供などにより幅広い年齢層から指示される運用会社です。

『まるごとひふみ 15』『まるごとひふみ 50』は、同社が新たに設定する“世界各国の株式および債券に分散投資”をする商品です。既に当行でお取り扱いしております同社商品「ひふみプラス」「ひふみワールド+」のマザーファンドに、新たに国内外の債券で運用を行う「ひふみグローバル債券マザーファンド」を組み入れた構成となります。組入比率の異なる2つのファンドを通じて、長期の資産形成をお手伝いできると考えております。本商品は、県内地銀では当行のみの取扱いとなります。

記

1. 取扱いを開始する商品

ファンド名	商品分類	運用会社
まるごとひふみ 15	追加型/内外/資産複合	レオス・キャピタルワークス
まるごとひふみ 50		

2. 取扱開始日

2021年3月15日(月)

(注)

当初申込期間 <窓口のみ受付>	継続申込期間 <窓口・インターネットバンキングで受付>
2021年3月15日(月)～2021年3月29日(月)	2021年3月30日(火)～2022年7月8日(金)

※継続申込期間は上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。

3. 主な特徴

- 投資信託証券への投資を通じて、世界の株式および債券等に分散投資を行ないます。実質的に株式と債券に分散投資を行なうことで、基準価額の変動幅をおさえ、信託財産の中長期的な成長を目指します。

投資対象とする投資信託証券	主要投資対象
ひふみ投信マザーファンド	国内外の株式
ひふみワールドファンド FOFs 用(適格機関投資家専	海外の株式
ひふみグローバル債券マザーファンド	国内外の債券

(※)「ひふみワールドファンド FOFs 用(適格機関投資家専用)」は、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れ、同ファンドへの投資を通じて実質的に海外の株式へ投資を行ないます。

- 資産配分比率が一定の比率となることを目指して運用を行ないます。資産の実質的な保有比率が概ね以下の比率となるように、各投資対象ファンドの基本の配分比率を調整します。

ファンド名	概要	基本配分比率
まるごとひふみ 15	株式ファンドを合計 15%、債券ファンドを 85%組み入れることを目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ひふみ投信マザーファンド 9 % ・ひふみワールドファンド FOFs 用(適格機関投資家専用) 6 % ・ひふみグローバル債券マザーファンド 85%
まるごとひふみ 50	株式ファンドを合計 50%、債券ファンドを 50%組み入れることを目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ひふみ投信マザーファンド 30% ・ひふみワールドファンド FOFs 用(適格機関投資家専用) 20% ・ひふみグローバル債券マザーファンド 50%

ひふみ
まるごとひふみ
 あなたに合った資産形成を

まるごとひふみ15
 追加型投信/内外/資産複合

まるごとひふみ50
 追加型投信/内外/資産複合

ちば興銀では今後もお客さまニーズに幅広くお応えできるよう商品ラインナップの見直しを行い、ご満足いただけるよう努めてまいります。

※投資信託ご購入の際は、契約締結前交付書面、投資信託説明書（交付目論見書）の内容をよくお読みいただき、ファンドの内容を充分にご理解のうえ、お申込みください。

- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 当行でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当行ではご購入、ご売却のお申込みについて取扱いを行っております。投資信託の設定および運用は各運用会社が行ないます。
- 投資信託は、投資元本が保証されている商品ではありません。また、過去の運用実績は、将来の運用結果を約束するものではありません。
- 投資信託の運用による利益および損失は、投資信託をご購入いただきましたお客さまに帰属します。
- 投資信託の基準価額は、組入れ有価証券(株式・債券等)等の値動きにより変動しますので、お受取金額が投資元本を下回る場合があります。
- 組入れ有価証券(株式・債券等)等の価格は、株式指標、金利、その他有価証券等の発行者の信用状態の変化等や、取引が十分な流動性の下で行えない(流動性リスク)等を原因とした値動きにより変動します。
- 外貨建て資産に投資するものは、この他に通貨の価格変動(為替変動リスク)により基準価額が変動しますので、お受取金額が投資元本を下回る場合があります。
- 投資信託のお申込に当たっては、当行所定のお申込手数料(最大 3.3%〔税込〕)がかかるほか、一部のファンドは換金時に信託財産留保額(最大で基準価額の 0.5%)がかかります。また、保有期間中には、信託報酬(実質最大 2.42%〔税込〕程度)がかかるほか、組入れ有価証券の売買委託手数料や監査報酬等のその他の費用(運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません)がかかります。なお、当該手数料の合計額については、お客さまがファンドを保有される期間等により異なりますので、表示することができません。また、上記の費用については、作成時点のものであり今後変更になることもございます。くわしくは、各ファンドの契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。
- 投資信託をご購入の際は、契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)の内容をよくお読みいただき、ファンドの内容を十分にご理解のうえお申込ください。